

【活動報告】土木技術講習会（R4. 10/7）

島根県技術士会では毎年、島根県建設技術センター主催の講習会に講師を派遣して、地域の技術力向上に協力しています。今回は「自然環境・景観に配慮した設計と施工」をテーマとして、下記の講習会を行いましたのでお知らせします。

1. 参加者 105名（浜田会場、隠岐会場のオンライン参加者を含めて）
2. 当日のプログラム内容（講師7人の内4人が島根県技術士会会員）

別紙のとおり

◎今回は講師全員が会場講演となり、建設コンサルタント・建設会社・官公庁から多くの方々が参加しました。

講師から具体的な現場の事例を交えて、設計や施工時の留意点などについて説明がありました。参加者の皆さん方からは、次のような声が寄せられました。

「講師の実体験を通した生の声、実感が湧いていてよかった」

「過去、多くの講習会を受講しましたが、今日は最高レベルのお話が聞けたと思います」

「普段知りえない視点の内容で大変興味深かった」

「自然環境の保護は今後ますます重要事項になると思われる」

「雲南市周辺の環境がコウノトリの生息にとって、好ましい条件であることがよく理解できた」

「神門通りは住民の方たちとの合意形成に尽力されたこと、特に少数意見も歩み寄って行けるように取り組まれたことに感心しました」

「樹齢を考慮した伐採工の検討をしたことがなく、今後の参考となります」

「コミュニケーションの重要性、大切さがよく分かった」

